

5 事業計画書

実施年度	平成30年度
事業名	地域とNPOとのコラボDEまちづくり推進事業
事業期間	平成30年5月～平成31年1月
事業の目的	社会情勢の変化に伴い、多様化する市民のニーズに応えるため、新たなまちづくりの担い手としてNPO活動団体の活躍が期待されているが、市民活動や団体に対する理解、地域とのネットワークは未だ不十分である。そこで、自治会とNPO活動団体との意見交換会を実施し、今後のまちづくりのためのネットワーク作りにつなげる。
具体的な 事業内容	<p>(事業の概要) ※250文字程度で記入してください。</p> <p>地域の担い手不足や単身世帯の地域での孤立など、社会情勢の変化に伴い、地域を取り巻く課題はどんどん多様化しています。そこで、地域が抱える課題を解決するために、新たなまちづくりの担い手であるNPO活動団体との意見交換・交流会を実施します。</p> <p>意見交換・交流会は、事前に調査した課題ごとに「福祉」、「環境」、「子育て」、「観光」、「まちづくり」のテーマに分かれて開催し、各分野で活躍するNPO活動団体との交流とその後の協働でのまちづくりを目指します。</p> <p>1 意見交換・交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマごとに5回に分けて開催し、地域と団体との交流を深める。 ①日時：7月から11月まで 毎月1回 ②場所：国際交流会館・会議室 ③講師（ファシリテーター）：まちづくり活動法人 代表〇〇氏 <ul style="list-style-type: none"> ・謝金：10,000円×5回＝50,000円 ・旅費：500円×5回＝2,500円 ④対象者：1回の開催につき、NPO活動者10名、地域市民30名程度 ⑤広報先：各区まちづくり推進課 750枚（各30枚×5区×5回） あいぽーとチラシ配布 150枚（各30枚×5回） <p>2 NPO活動によるまちづくりの手引き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会を通して発見した課題や解決策、NPO活動団体の紹介を掲載する。 配布先：参加者、各区のまちづくり推進課、あいぽーと等（1,000冊）
実施場所	国際交流会館・会議室
事業の効果 ・公益性	当事業を通して地域とNPO活動団体の連携を図ることにより、その後の協働でまちづくりを行うためのネットワーク作りのきっかけとする。
次年度以降の 事業展望	翌年度にNPO活動団体がどのように地域と協働していくことができたか、その成果と課題を振り返る報告・交流会を実施し、新たな協働への足掛かりとする。また、今回の事業を通して各区役所との繋がりを持てたらと考えている。
事業への想い (当事業によって どのような熊本市 にしていきたい か)	熊本市には、様々な分野で積極的に活動するNPO団体が数多くある。また、人口70万人を超え大都市となった熊本市は、行政だけでは解決できない多種多様な課題を抱えている。これらをつなげることで、地域とNPO団体が共に助け合う「市民の手によるまちづくり」の実現を目指していきたい。

6 事業収支計画書（平成30年5月～平成31年1月）

項 目		金 額 (円)	内 訳	
収 入	自己資金	0円	会費	
		0円	当該事業による収益	
		84,350円	その他の自己資金	
		0円	寄附金・協賛金	
	市民公益活動支援助成金	155,000円	当該事業に対する助成希望額【A】	
	その他の補助金・助成金	80,000円	わくわく財団助成金【B】	
	計	319,350円	【C】	
支 出	助成対象経費	人件費	10,500円	スタッフ人件費 @700×3人×5回
		報償費	50,000円	講師謝金 @10,000円×5回
		役務費	51,250円	郵便料 @205円×250通
		使用料・賃借料	14,000円	施設使用料 @2,800円×5回
		事務費	59,000円	チラシ印刷費 @10円×900枚 事務消耗品等
		旅費	2,500円	講師交通費 @500円×5回
		委託費	129,600円	冊子印刷費
		その他		
	小計	316,850円	【D】	
	助成対象外経費	飲食代	2,500円	お茶、茶菓子代 @500×5回
小計		2,500円	【E】	
計	319,350円	【F】 = 【D】 + 【E】		